

経済データで見る「最近の世界経済動向(2012年6~8月)」

* 青字は悪化指数、%は前年比

2012.8.23.現在 日本機械輸出組合

	2012年6月	2012年7月	2012年8月	最近の経済動向
世界	-G20:ユーロ圏があらゆる措置 -リオ+20:環境と成長を両立させるグリーン経済重要 -ドバイ原油5日94.6ドル -世界半導体売上高5月3.4%減	-GDP:12年:IMF世界3.5%、日2.4%、米2%、欧0.3% -世界パソコン出荷4-6月0.1%減 -ドバイ原油26日99.5ドル、31日102ドル	-ドバイ原油2日101ドル、21日111.4ドル	・欧州の信用不安で同地域向け輸出が減少。中国経済は減速も成長維持。インドネシア、インドも5%以上成長、タイ成長回復。米経済は消費・輸出堅調で回復傾向持続。欧州経済はマイナス続く。
日本	-株価:4日8,261円、20日8,939円 -雇用:5月:失業率4.4%、0.2ポイント改善 -物価:FTV価格下止まり、5月:消費者0.1%下落 -消費:5月:消費支出4%増、小売販売額3.6%増、新車販売66.4%増補助金復活 -受注:5月:機械受注6.8%減、工作機械2.9%減 -生産:5月:鉱工業6%増、乗用車60.8%増、建機出荷20%増 -貿易:5月:輸出10%増、輸入9.3%増、収支9,072億円赤字5月最大 -投資:5月:機械受注(民需)1%増、10年度:設備投資:全産業16.8%増(海外投資50.5%増)、12-16年度:スズキ年2千億円	-GDP:4-6月:前期比年率1.4%、投資1.5%、輸出1.2%、消費0.1% -景気:6月:製造業景況感-1.3ポイント改善 -株価:4日9,106円、26日8,365円 -雇用:6月:失業率4.3%、0.1ポイント改善 -所得:夏ボーナス3.25%減、6月:所定内給与0.2%減 -消費:6月:消費支出1.6%増6ヶ月+、新車販売43.6%増 -受注:6月:機械10.9%減、1-6月:工作機械5.6%減 -生産:6月:鉱工業1.5%減、前月比0.1%減、在庫6.3%増、4-6月:鉱工業前期比2.2%減 -貿易:6月:輸出2.3%減、輸入2.2%減 -収益:4-6月:営業益:日産15%減722億円、三菱自38%増、東芝2倍100億円、三菱重15%減、コマツ20%減、日立建機22%増、コカ-Cola94%増、ファナック2%減、東エレ61%減、純益:丸紅8%増、ホンダ4.1倍1377億円、日立2.4倍、三菱電12%増、川重37%減、IH15%減、リコー33%増、日本電産10%増、TDK85%増、村田製75%減、オムロン32%減、最終益:パナソニック128億円、最終損:シャープ1千億円、富士通237億円、NEC178億円、マツダ64億円、森精機5億円、	-景気:円高倒産急増上期負債額718億円、10日消費増税法成立 -株価:3日8,554、21日9,185 -雇用:シャープ5千人削減、パナソニック本社1千人削減 -消費:7月:新車販売37.5%増51万 -受注:7月:工作機械6.7%減 -貿易:7月:輸出8.1%減、入2.1%増 -収益:4-6月:経常益:上場企業2%増、自動車回復、鉄鋼・化学減、純益:丸紅8%増、三菱商15%減、三井物産21%減、伊藤忠24%減、住友商42%減、トヨタ250倍2,903億円、日産15%減722億円、ダイキン8%減、ニコン49%減、HOYA51%増、日揮13%増、最終損:東芝121億円、パナソニック44億円 -投資:7-9月:機械受注民需前期比0.6%減、12年度:全産業12.2%増、研究開発投資4.3%増	(前々月)・GDP1-3月は4.7%増と回復。消費は車、住宅販売増等で回復傾向。輸出前年反動で増加。受注減少、投資・生産は回復。失業率はやや改善。3月期企業業績は商社、重電機、建機、光学機は好調、電機、通信機器、部品不振。株価は回復から再び下降。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP4-6月は1.4%増と成長を維持。消費は好調な車需要に支えられ成長維持。輸出は欧州、中国不振で減少。受注減少。投資・生産も減少傾向。失業率はやや改善。営業益4-6月は大幅鈍化、自動車、重電、プラントは回復傾向、民生電子、通信機器、電子部品は不振。株価は再び回復傾向。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海6日2306、29日2211 -中国:貸出・預金金利0.25%引下げ、年6.3%、3.25%へ5月:工業生産9.6%増、新車販売16%増、輸出15.3%増、輸入12.7%増、対中直接投資0.1%増、製造業景況感50.4、2.9ポイント低下、消費者物価3%、 -韓国:5月:輸出0.4%減、12年:GDP3.3%下方修正 -台湾:5月:鉱工業生産0.2%減、輸出6.3%減、海外受注3%減、12年:TSMC、UMC7800億円投資 -ASEAN:5月:新車販売57%増29.5万台 -インドネシア:5月:新車販売56%増、消費者物価4.5%増、 -タイ:5月:自動車生産2.1倍20万台 -インド:5月:鉱工業生産2.4%増、新車販売8%増28.3万台、1-3月:GDP5.3%インフレ抑制で投資・消費原則	-株価:上海3日2240、19日2193 -中国:6月:小売販売13.7%増、新車販売9.9%増、輸出11.3%増、輸入6.3%増、製造業景況感50.2、0.2ポイント低下、4-6月:GDP7.6%増3年ぶり8%下1-6月:工業生産10.5%増、固定投資20.4%増、消費14.4%増、工業企業経常益2.2%減 -韓国:12日0.25%利下げ年3%へ、4-6月:GDP前期比0.4%増、輸出0.6%減、投資6.4%減、営業益:サムスン79%増4600億円過去最高スマートフォン、LG電子2.2倍240億円、現代重工65%減、SKハイニクス16億円、LGディスプレイ17億円赤、1-6月:現代自19%増3,400億円、起亜自10%増、 -台湾:6月:輸出3.2%減4ヶ月-、鉱工業生産2.4%減、4-6月:GDP0.18%減、輸出不振-純益:TSMC16%増1千億円、エイサ1.5億円、UMC6%減78億円、HTC57.8%減、友達324億円赤、南亞科技176億円赤、奇美251億円赤 -ASEAN:1-6月:新車販売21%増159万台 -インドネシア:6月:輸出16%減、消費者物価4.5%増、4-6月:GDP6.4%、個人消費5%増 -タイ:6月:自動車生産34%増、4-6月:GDP4.2%、投資 -シンガポール:4-6月:GDP:前期比年率1.1%減 -インド:6月:鉱工業1.8%減、新車販売9%増27万台	-株価:上海8日2166、20日2096、22日2110 -中国:7月:輸出1%増、輸入4.7%増、工業生産9.2%増、新車販売8.2%増、製造業景気指数50.1、0.1ポイント低下、消費者物価1.8%、1-6月:純益:TCL48%減、4-6月:純益:レノボ30%増112億円、 -韓国:18日現代自3工場でスト、7月:輸出8.8%減、EU、中国向け× -台湾:7月:輸出11.6%減5ヶ月-、海外受注高4.4%減 -インドネシア:7月:消費者物価4.6%増、 -ベトナム:1-6月:GDP4.4%インフレ -タイ:7月:自動車生産44%増21万台 -マレーシア:4-6月:GDP5.4%消費、投資 -ミャンマー:ABB融資再開(24年ぶり) -インド:2日北部大停電、7月:新車販売9%増27万台	(前々月)・中国は4-6月GDP7.6%、投資・消費高水準維持、車販売、輸出、生産回復傾向、株価低迷。韓国、輸出低迷、投資増、生産やや回復、企業業績好調。台湾、輸出、生産低迷、業績悪化。インドネシア、経済好調。タイ、生産、消費回復傾向。ベトナム、高インフレ、車販売減少。シンガポールは再びマイナス。インド、5%台成長に鈍化、生産、車販売は回復傾向、物価は再び上昇傾向 (前・今月)・中国は4-6月GDP7.6%、投資・消費高水準維持、車販売回復、輸出大幅鈍化、株価低迷。韓国、輸出、投資減少、消費で成長維持、企業業績好調。台湾、輸出、生産低迷、企業業績悪化。インドネシア、マレーシア、タイ経済好調。ベトナム4%台成長もインフレ。シンガポールは再びマイナス成長。インド、5%台成長に鈍化、車販売は回復傾向も生産減少、物価は再び上昇傾向

北 米	<p>-景気: 7日地区連銀: 全般的に緩やかに拡大</p> <p>-株価: NYダウ 4日 12,079 ドル、20日 12,837 ドル</p> <p>-雇用: 5月: 失業率 8.2%、0.1 点悪化 6.9 万人</p> <p>-所得: 5月: 個人所得前月比 0.2%増</p> <p>消費: 5月: 個人消費支出前月比横這い、小売売上高 5.3%増、前月比 0.2%減、新車販売 25.7%増 133 万台昨年反動、住宅着工 28.5%増、前月比 4.8%減、新築販売 19.8%増、前月比 7.6%増</p> <p>-生産: 5月: 鉱工業前月比 0.1%減</p> <p>-貿易: 5月: 輸出 4.6%増、輸入 3.4%増</p> <p>-収益: 3-5月: 純益: オラクル 8%増 34.5 億ドル</p>	<p>-GDP: 4-6月: 前期比年率 1.5%増、投資 5.3%増、消費 1.5%増、12年: 2.3%増</p> <p>-景気: 地区連銀、景気緩やかなペースで拡大、6月: 製造業景況感 49.7、3年ぶり 50%割れ</p> <p>-株価: NYダウ 24日 12,927 ドル、31日 13,008 ドル</p> <p>-雇用: 6月: 失業率 8.2%横這い 8 万人増</p> <p>消費: 6月: 小売売上高前月比 0.5%減、小売業販売 0.2%増減速、新車販売 22.1%増 128 万台、住宅着工 23.6%増、前月比 6.9%増、新築販売 15.1%増前月比 8.4%減</p> <p>-貿易: 6月: 輸出 9.1%増前月比 0.9%増、輸入 1.6%増</p> <p>-収益: 4-6月: 純益: 主要 500 社 6%増鈍化、アップル 21%増 88.2 億ドル、IBM 6%増 38.8 億ドル、グーグル 11%増 2,190 億円、キヤノン 67%増 1330 億円、ホーキング 3%増 755 億円、GE 18%減 2440 億円、インテル 4%減、2,240 億円、TI 34%減、350 億円、AMD 10%減、GM 1,163 億円黒、フォード 57%減 810 億円、最終損: マイクロソフト 387 億円</p>	<p>-景気: 2日 FRB 必要なら追加緩和、7月: 製造業景況感 49.8、0.1 点改善</p> <p>-株価: NYダウ 1日 12,971 ドル、14日 13,277 ドル、21日 13203 ドル</p> <p>-雇用: 14日 100-74 千人削減、キヤノン 1工場閉鎖、7月: 失業率 8.3%、0.1 点上昇、16 万人増</p> <p>-所得: 19日キヤノン、Big3に賃下げの動き</p> <p>消費: 7月: 主要小売業販売 4.6%増、新車販売 8.9%増 115 万台、住宅着工 21.5%増、前月比 1.1%減</p> <p>-生産: 7月: 鉱工業前月比 0.6%増</p> <p>-収益: 5-7月: 純益: シスコ 56%増 1510 億円、デル 18%減 7.3 億ドル、最終損: HP 90 億ドル</p>	<p>(前々月)・GDP は 1-3月 1.9%増で 11 期連続 +。失業率高水準横這い。車・住宅販売高水準、個人消費は好調もやや減速。投資は回復傾向。輸出は堅調も減速。受注、生産やや鈍化。企業収益 4-6月 6%増で 12 期連続 +。株価は回復傾向も足踏み。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p> <p>(前・今月)・GDP は 4-6月 1.5%増で 12 期連続 +。失業率高水準横這い。車・住宅販売高水準も個人消費はやや減速。投資は回復傾向。輸出は堅調。生産も回復傾向。企業収益 4-6月 6%増で 12 期連続 + も鈍化、企業により斑模様。株価は回復傾向。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p>
欧 州	<p>-財政・金融: ECB 政策金利 1%維持、EU、スペインに最大 10 兆円支援、スペイン国債利回最高 7.3%危険水域、ギリシャ緊縮派過半数、29日成長・雇用協定案 EMSで銀行資本注入、成長戦略に 12 兆円、南欧国債買取</p> <p>-株価: 英 FTSE 20日 5,622、29日 5,571、</p> <p>-雇用: ノキア 1 万人追加削減、5月: 失業率 11.1%過去最悪、独 5.6%、仏 10.1%、伊 10.1%、蘭 5.1%、スペイン 24.6%、ポーランド 9.9%</p> <p>-消費: 5月: 小売売上高: ユーロ 1.7%減、独 2.3%増、仏 1.2%減、英 3.7%増、スペイン 4.8%減、ポーランド 1.1%減、新車販売: 欧州 9.3%減、独 4.8%減、仏 16.2%減、英 7.9%増、伊 14.3%減、スペイン 8.2%減、ポーランド 7%増</p> <p>-生産: 5月: 鉱工業: ユーロ 2.8%減、独 0.2%減、仏 3.8%減、英 1.8%減、伊 6.9%減、蘭 1.7%減、スペイン 6.1%減、ポーランド 2.6%増</p> <p>-貿易: 5月: ユーロ輸出 6%増、輸入 0%</p>	<p>-GDP: 4-6月: 前期比年率: ユーロ 0.7%減、前期比: 独 0.3%、仏 0、英 0.7%減、伊 0.7%減、蘭 0.2%、スペイン 0.4%減</p> <p>-財政・金融: 6日 ECB 政策金利 0.25%引下げ 0.75%へ、24日スペイン国債 7.6%へ</p> <p>-株価: 英 FTSE 3日 5,687、24日 5,499、31日 5,635</p> <p>-雇用: PSA 8 千人削減、6月: ユーロ 11.2%横這い、独 5.4%、仏 10.1%、伊 10.8%、蘭 5.1%、スペイン 24.8%、ポーランド 10%</p> <p>-消費: 6月: 小売売上高: ユーロ 1.2%減、独 0.4%減、仏 0.9%増、英 0.6%増、スペイン 5.1%減、ポーランド 0.1%増、新車販売: 欧州 2.9%減、独 3%増、仏 0.6%減、英 3.5%増、伊 24.4%減、蘭 52%増、スペイン 12.1%減、ポーランド 5.4%減</p> <p>-生産: 6月: 鉱工業: ユーロ 2.1%減、独 0.4%減、仏 2.6%減、英 4.6%減、伊 8.2%減、蘭 0.1%減、スペイン 6.3%減、ポーランド 1%増</p> <p>-貿易: 6月: ユーロ輸出 12%増、輸入 2%増</p> <p>-収益: 4-6月: 純益: シーメンス 80%増 12.3 億€、最終益: フォルクスワーゲン 160 億円、ノキア 1400 億円赤 5 期連続、BMW 28%減 1220 億円、フィアット 92%減、1-6月: 純益: VW 40%増 8300 億円、ダイムラー 4%増 2600 億円、最終益: PSA 780 億円赤</p> <p>-投資: 英、洋上風力 13 兆円、7000 基</p>	<p>-株価: 英 FTSE 3日 5,662、14日 5,864、21日 5,857</p> <p>-消費: 7月: 新車販売: 独 5%減</p>	<p>(前々月)・GDP 1-3月横這い低迷。過去最悪の失業率で消費はマイナス、自動車販売減少続く。輸出はプラス。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は車関係好調、通信・環境が大幅赤字。株価は回復傾向も足踏み。</p> <p>信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP 4-6月 はマイナス成長。過去最悪の失業率で消費はマイナス、自動車販売減少続く。輸出は二桁増。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は車、医療機器関係が総じて好調も斑模様、通信機器は赤字。株価はやや回復傾向。</p> <p>信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中 東 ア	<p>-サウジアラビア: 12年: GDP 2.7 5.1%上方修正</p>			<p>・主要国経済は政変沈静化で回復の兆し。太陽光、電力、水、石化プロジェクトに復興需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中 南 米	<p>-メキシコ: 5月: 輸出 6.7%増</p>	<p>-ブラジル: 1-6月: 輸出 0.9%減、輸入 4.6%増、12年: GDP 1.9%(11年 2.7%)</p> <p>-メキシコ: 4-6月: GDP 4.1%増、前月比 0.9%増、10 期連続 +</p>	<p>-ブラジル: 大型景気対策(高速道路、鉄道に 5年間 3.1 兆円)、7月: 新車販売 19%増、36 万台</p>	<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車等消費を中心に回復の兆し。メキシコ経済は堅調に推移。持続的成長が課題。</p>
露 東 欧		<p>-ロシア: 1-6月: GDP 4.4%増、小売販売 7.1%増、石油価格上昇</p>	<p>-ロシア: 22日 WTO加盟</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりで輸出好調、投資、新車販売等内需中心に経済堅調。持続的回復が課題。</p>

